
2076. 危険物明細受付締切日 呼出し・照会

業務コード	業務名
DCR11	危険物明細受付締切日呼出し・照会

1. 業務概要

「危険物明細受付締切日登録（DCR）」業務によりシステムに登録した情報を積載予定船舶コード等*¹またはDCR管理番号単位に呼び出す。

処理区分が「S：照会」の場合で、積載予定船舶コード、積出港コード及びCYコードを入力した場合は、紐づく直近の10航海分の危険物明細受付締切日照会情報を出力する。

（*1）積載予定船舶コード等とは、積載予定船舶コード、積出港コード、CYコード及びCYカット日をいう。以下同様。

2. 入力者

保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、輸出入者、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

（1）入力者チェック

（A）登録・訂正・取消しの場合

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者が船会社、船舶代理店、CYであること。

（B）照会の場合

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）危険物明細受付締切日DBチェック

（A）DCR管理番号が入力された場合

入力されたDCR管理番号に対する危険物明細受付締切日DBが存在すること。

（B）積載予定船舶コード等*¹が入力された場合

入力された積載予定船舶コード等*¹に対する危険物明細受付締切日DBが存在すること。

（C）積載予定船舶コード、積出港コード及びCYコードのみが入力された場合

入力された積載予定船舶コード、積出港コード及びCYに対する危険物明細受付締切日DBが存在すること。

（D）入力者がCYの場合は、危険物明細受付締切日DBに登録されたCYコードが入力者の管理する保税地域であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 危険物明細受付締切日<呼出/照会>情報編集出力処理

危険物明細受付締切日DBより危険物明細受付締切日<呼出/照会>情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	処理区分が「9：新規登録」、「5：訂正」または「1：取消し」の場合	入力者
危険物明細受付締切日呼出情報	処理区分が「9：新規登録」、「5：訂正」または「1：取消し」の場合	入力者
危険物明細受付締切日照会情報	処理区分が「S：照会」の場合	入力者